

## 目標達成計画

作成日: 平成 25年 2月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	42	嚥下状態の悪い利用者様が増えつつある。	利用者様の状態に合わせた口腔ケアの実施や食事形態での提供をする。	利用者個々に合わせた口腔ケア介助を把握し統一する。 食事の様子を観察、記録し状態に合わせた食形態(キザミ、ペースト、トロミ)の提供	3ヶ月
2	9	職員中心の会話になりがちで利用者様を交えた会話が少ない。 コミュニケーションを通じてのニーズの把握が行えていない。	日常生活の中で交流を図ることにより利用者様の思いや嗜好を汲み取る。	利用者様との会話の中からニーズを聞き取り、記録に残す。その内容をユニット会議で話し合い、行事や余韻活動、献立へ活用できる様に取り入れる。	3ヶ月
3	14	なじみの関係が長い一部職員が尊厳のある声かけが出来なくなっている。	なじみある関係でも尊厳のある声かけ、話し方をする。	ユニット会議で接遇について話し合い、振り返りを行う。 職員同士適切な声かけであるか確認し合う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。